

会 議 議 事 録

1 会議名	令和7年度第3回長岡市公立大学法人評価委員会
2 開催日時	令和7年8月6日（水）午後3時00分から4時00分まで
3 開催場所	まちなかキャンパス長岡 3階 301会議室
4 出席者名	（委員）三上委員長 水澤委員 草間委員 並木委員 槇委員 （説明のために出席した関係者） 公立大学法人長岡造形大学 佐々木理事長 公立大学法人長岡造形大学 平山学長 公立大学法人長岡造形大学 安達副理事長 公立大学法人長岡造形大学 高橋事務局長 公立大学法人長岡造形大学 野上事務局次長 公立大学法人長岡造形大学 佐藤財務課長 公立大学法人長岡造形大学 三重堀財務課係長 （事務局）長岡市地方創生推進部 五十嵐部長 長岡市政策企画課 中村課長 長岡市政策企画課 上村課長補佐 長岡市政策企画課 相川係長 長岡市政策企画課 浅野主査
5 欠席者名	—
6 議事	（1）令和6年度業務実績に関する評価書（案）について （2）第3期中期目標（案）について
7 審議結果の概要	議事（1）、（2）ともに案のとおり承認された。

8 審議の内容	
事務局・政策企画 課課長補佐	本日は、お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。 これより、令和7年度第3回長岡市公立大学法人評価委員会を開催いたします。はじめに五十嵐地方創生推進部長より御挨拶申し上げます。
事務局・地方創生 推進部長	(部長挨拶)
事務局・政策企画 課課長補佐	本日の評価委員会は、委員5名のうち4名が出席されておりまして、1名遅れて御出席いただく予定となっております。長岡市公立大学法人評価委員会条例第5条第3項の規定を満たしていることを御報告いたします。なお、このたびの評価委員会は、長岡造形大学の佐々木理事長、平山学長、安達副理事長、高橋事務局長、野上事務局次長、事務局職員2名に出席いただいております。
事務局・政策企画 課課長補佐	それでは、議事の進行を三上委員長にお願いしたいと思います。三上委員長、よろしく願いいたします。
委員長	それでは、進行を務めさせていただきます。 議事を進める前に、今回の評価委員会の議事録署名人を決めたいと思います。並木委員と草間委員のお二人にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。なお、草間委員からは事前に御了承をいただいております。 (並木委員 了解) それでは議事に入ります。今回の議事は2件です。 1件目は、令和6年度業務実績に関する評価書についてです。 第2回委員会で大学より業務実績報告を受け、事務局案を作成し、皆様から御意見をいただきました。その後、評価書案を、大学に通知しております。 本日は、評価書案の内容と大学からの意見の申出状況について確認を行い、委員会として評価書を確定していきたいと思います。 2件目は、第3期中期目標についてです。

事務局・政策企画課長	こちら第2回委員会で、皆様から御意見をいただきました。その後、修正した目標案を大学側に意見照会をしております。 本日は、目標案の修正箇所と大学からの意見の申出状況について確認を行い、委員会としての意見をまとめていきたいと思っております。 それでは、議事（１）令和6年度業務実績に関する評価書案について、事務局から説明をお願いします。 （資料1－1、資料1－2、資料3により説明）
財務課長	事前に草間委員からいただいた御質問について、御説明します。 1点目、令和6年度に開始したオンラインカウンセリングについてです。相談内容に大きな変化はありませんが、夜間受付があることにより、約40名の利用者のうち約半数が17時から翌朝9時までの利用となりました。利用実態から、時間に関わらず利用できることをもう少し学生に向けて周知したいと考えております。学内医務室での受付状況によりますと、身体のことよりもストレスや対人関係などの心の相談が多いという現状です。オンラインカウンセリング委託業者からのフィードバックでも、体調の相談で受け付けた後、ヒアリングをしていくと実は心の相談であったという事例が多くあったとのことでした。医療機関を受診することよりもオンライン相談はハードルが下がり、相談しやすくなるということもあったようです。 2点目、女性職員が働きやすい大学についてです。どのようなイメージか短い言葉で申し上げますと、ダイバーシティ、インクルージョンです。多様な人材が活躍し、互いに尊重することになるかと思っております。そしてもう一つ「明日も集いたくなる大学」。安心感と希望を持てる場所というイメージでしょうか。これらは、理事長、学長が特に外へ強く発信している言葉です。実態としては、まだ効果を図ることのできる段階に至っていないところではありますが、女性教員の採用については教職員だけでなく、特に女子学生から大学の雰囲気以前より良くなった、採用されて嬉しいというような声が聞かれています。また、これまで、教員選考委員会の委員について「女性を1人以上含む」と定めておりましたが「女性を2名以上含む」に改正を行いました。これにより、これまでになかった視点や意見を取り入れられるようになった、以前より委員会が開かれた印象に変わったように感じられるという意見がありました。

	3 点目、シラバスの見直し方法についてです。シラバスとは授業ごとに内容や目的、評価方法を定めた計画書になりまして、学生に公表をしており、毎年度見直しを行っています。具体的な例としましては、各教員が 1 年間の授業を振り返り指導の流れを整理して、授業の進め方の順序を入れ替えてみるとか、授業を履修する学生に求める事前準備を実情に応じて翌年からは変更するとか、授業評価アンケートの結果を受けてよりわかりやすくなるような方法を取り入れていくなどの見直しを行っています。このように毎年度見直しを行い翌年度に反映させています。
委員長代理	ありがとうございました。 委員の皆様から御質問、御意見などありましたら、お願いします。 (質問等なし)
委員長代理	それでは、評価委員会として、この評価書で決定したいと思います が、委員の皆様よろしいでしょうか。 (委員一同 異議なし)
委員長代理	ありがとうございました。 事務局は、評価書を市長に報告してください。 続いて、2 件目の第 3 期中期目標案についてです。 事務局から説明をお願いします。
事務局・政策企画 課長	(資料 2、資料 4 により説明)
委員長代理	ありがとうございました。 委員の皆様から御質問、御意見などありましたら、お願いします。 (質問等なし)
委員長代理	ありがとうございました。 それでは、評価委員会として、この中期目標案で決定したいと思います が、委員の皆様よろしいでしょうか。

委員長代理	(委員一同 異議なし) ありがとうございました。 事務局は、この第3期中期目標案について、「意見なし」の旨を市長に報告してください。 本日予定していた議事は以上となります。 せっかくですので、委員の皆様からこれまでの議論の過程などの感想やこれから策定する中期計画への期待などコメントをいただければと思います。
委員長代理	(槇委員、並木委員、草間委員、水澤委員、三上委員長コメント) 最後に、大学の方からも一言いただければと思います。 (理事長、学長、副理事長、事務局長コメント)
委員長代理	ありがとうございました。 それでは、私の進行はここまでとさせていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。
事務局・政策企画課課長補佐	水澤委員長代理ありがとうございました。 次第の3その他といたしまして、事務局からご連絡いたします。
事務局・政策企画課長	(今後の流れ、次回会議日程等について説明)
事務局・政策企画課課長補佐	それでは、以上をもちまして「令和7年度第3回長岡市公立大学法人評価委員会」を終了いたします。ありがとうございました。

上記議事録は、その記載内容が事実と相違ないことを確認し、ここに署名する。

委 員

委 員

9 会議資料

- 次第・出席者名簿
- 資料 1－1 令和 6 年度業務実績に関する評価書（案）
- 資料 1－2 令和 6 年度業務実績に関する評価書（事務局案）に対する意見
- 資料 2 公立大学法人長岡造形大学第 3 期中期目標（案）
- 資料 3 意見書（令和 6 年度業務実績に関する評価書案に対する大学の意見申出書）
- 資料 4 意見書（公立大学法人長岡造形大学第 3 期中期目標案に対する大学の意見申出書）